



## 全国曹洞宗青年会の 活動紹介(七十六)

### 「花まつりキャンペーン」について

総合企画委員長 石村 裕憲  
いしむら ゆうけん

全国曹洞宗青年会（以下、全曹青）では「花まつりキャンペーン」と称し、花まつりの普及活動を継続しております。その一環として、甘茶ティーパック、花まつりパンフレット、ぬり絵ハガキ、シールをセットにして『花まつりセット』を頒布しております。

「花まつりキャンペーン」は、第七期（昭和六三年）に、お釈迦様の誕生日である花まつりを知っていたかどうかと、頒布物として木喰上人作の羅漢像を使用した花まつりカードを製作したのが始まりでした。また、現在の内容につな

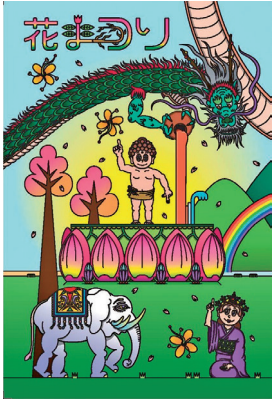


全国から届くぬりえ葉書

がる変化として、第一三期（平成一二年）には甘茶・花の種に三仏忌の説明を添え、数量限定で無料配布するという試みがあり、第一四期（平成一五年）に、現在の『花まつりセット』の形になりました。この形になって以降も毎年様ざまな改良が行われ、現在ではぬり絵ハガキを返信してくださった方がたに抽選で記念品を贈呈し、大本山總持寺さまと大本山永平寺さまにぬり絵ハガキを奉納しております。

本年のイラストは、新潟県林祥寺住職、星野琢成師にご提供いた

いただきました。打ち合わせを重ねる中で、お釈迦様のお生まれになった伝記をイラストに落とし込んでもらいたいという思いから、お釈迦様、白象、摩耶夫人、無憂樹の花びら、龍などを独特なタッチで、どこか懐かしさを感じるものに仕上げてくださいました。書き込む箇所が細かく、ぬり絵の難易度が例年より高くなっておりますが、ぜひお釈迦様のご生誕当時に思いを寄せながら、ぬり絵を楽しんでいただけたら幸いに存じます。



令和八年「花まつりセット」デザイン

全国各地から老若男女を問わず寄せられるぬり絵返信ハガキの中には「数年ぶりに甘茶を自宅でいただき、懐かしく、とてもおいしかったです。高齢でお参りするところが難しく思っている中で、ありがたかったです」「はじめてのんでおいしかったです。また、あまちゃをかけにいきます」といったメッセージが添えられているものもあり、これからもより多くの方へお届けしていければと、使命感を燃やしております。

人口の減少や少子高齢化、お寺

離れが叫ばれている昨今におい

て、行事の継続、拡大

は困難なことの連続で

ございます。「お寺に

来てほしい」「もっと

気軽にお参りしてほし

い」という願いは、私

個人としても常に抱いております。この花まつりキャンペーンを通して、多くの方にお釈迦様の教えに触れていただけるよう、引き続き励んでまいります。

花まつりセットは全曹青オンラインショップにてご注文いただけます。二次元コードよりご注文ください。



※二次元コード



●執筆者プロフィール  
石村裕憲

新潟県曹洞宗青年会 所属